



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

2019年12月号(2019.11.24 発行)

「神の慈しみによって互いに赦し合う」

ジュアン 司祭

皆様、「神の慈しみによって互いに赦し合う」について話したいと思います。まず、皆さんはヨハネ・パウロ2世とメフメト・アリ・アジャさんをご存知でしょうか？私が「互いに赦し合う」という事を話す時は、この二人の体験はとて大切だと思います。

覚えている方もおられるかもしれませんが、1981年5月13日、ヨハネ・パウロ2世はバチカンのサン・ピエトロ広場で、トルコ人のマフィア メフメト・アリ・アジャという人から銃撃されました。銃弾は2発命中し教皇は重傷を負いましたが、奇跡的に内臓の損傷を免れ一命を取り留めました。アジャは逮捕され終身刑が宣告されました。1983年のクリスマスの2日後、教皇は狙撃犯人のアジャが収監されている刑務所を訪れました。2人は面会し、短時間の会話をしました。教皇は「私たちが話したものは、彼と私の間の秘密のままではなければなりません。私は彼を許し、完全に信頼できる兄弟として話しました」と語りました。2005年4月にヨハネ・パウロ2世の訃報を聞いたアジャは深い悲しみを覚え、喪に服したことが家族により伝えられています。

「私は彼を許し、完全に信頼できる兄弟として話しました」というパパ様の言葉を聞いて、どうしてパパ様はあんなひどいことしたアジャを許すことが出来たのでしょうか？

「互いに赦し合う」という事は人間関係において、最も重要なことだと思います。イエス様は赦しについて、ご自分の教えの中でも強調していました。弟子たちに祈りを教えた時に、「互いに赦し合う」という部分も入れられたのです。「わたしたちの罪をお赦してください。わたしたちも人を赦します。(マタイ福音書6:12)」と。そして、最も素晴らしい模範を示してくださったのは、十字架上で、自分を殺そうとする人々のために赦しを与えてくださった事です。「父よ、彼らをお赦してください。自分が何をしているのか知らないのです。(ルカ福音書23:34)」と。

「赦す」ということは、単に今まで認められなかった相手の行動を認めるようになるという意味でも、人を傷つけるような行為を認めるという意味でもありません。むしろ、自分の心の中にある、赦せないと言う否定的な考え方の視点を変えるということが大切なのです。イエス様が示して下さった十字架上で、人々を赦された模範と同じことです。つまり、「その兵士たちの行為を認めるという意味ではなく、むしろ、相手の魂を磨くため、また、命を救うためにプラスのエネルギーを与えなければならない、という事が赦しの目的なのです。さらに、「赦す」ということは、相手のためだけではなく、自分のためにもプラスのエネルギーを集めることによって、自分の心や魂も癒されると思います。その反対に、悪いことを考えたり、言ったり、したりすると、どんどんマイナスのエネルギーが集まるでしょう。ですので、相手を憎んでいると、自分の周りには負のエネルギーがまとわりつき、魂はザラザラになります。そして、悪いことを引き寄せるのです。

皆さん、薔薇には必ず「棘や花」がついているでしょう。日本には、「薔薇」に関して「美しい薔薇には、棘がある」と言う様なことわざがありますね。それは、「人はいくら良い人であっても、自分の中に悪いこととかマイナスの点があるだろう」という意味です。しかし、その諺を言い換えてみると、「棘のある薔薇も、美しい花を咲かせる」というふうになります。

よく考えて見ると、この二つの言い方は、言葉がほんの少し入れ替わるだけですが、ニュアンスが全く違うと思います。つまり、「美しい薔薇にも棘がある」と言えば、「相手のプラスの面である人格的な美しさ」(きれいなバラの花)を見るよりも、相手の中にあるマイナスの面である薔薇の棘の方が気になり、見つけ出す」ということです。

けれども、その逆に、「棘のある薔薇も、美しい花を咲かせる」と言う、「相手の中にあるマイナスの面である棘を気にするよりも、相手の中のプラスの面であるバラの花の方を積極的に見つけ出す」ということになるのです。このような気持ちや前向きな思考をいつも身に付ければ、お互いの信頼関係を深めることができるでしょう。しかも、もし、自分と相手の間に壁があるとしても、お互いに赦し合う事によって、すべてを乗り越えられると思います。しかし、「花」より「棘」の方が気になると、例えば、ちょっとした問題でも、なかなか乗り越えられないだろうと思います。

この「棘」と「花」という話に関連して、聖書の中で一番分かりやすいところは、放蕩息子の出来事(ルカ福音書 5:11~32)の中にあると思います。特に、回心して家に戻って来た放蕩息子の姿を見た、父親と兄息子の反応の場面です。よく考えて見ると、結局問題点は、相手すなわち放蕩息子の中にある「棘」と「花」を見ることによって分かります。つまり、兄が、回心して戻って来た自分の弟を受け入れなかった理由は、弟の中にある「花」という「回心した姿」を見るよりも、弟の中にある「棘」という、「人生の失敗」しか見なかったからです。その反対に、父親は、息子の中にある「棘」という「人生の失敗」よりも、息子の中にある「花」という、「回心した姿」を見たから温かく受け入れたのです。とにかく、同じ問題に直面するのですが、どう向き合うのかということによって、結果が違ってくると思います。

マザー・テレサはこう言っていました：

「どんな人であっても、まず、その人の中にある、美しいものを見るようにしています。この人の中で、一番素晴らしいものはなんだろう？そこから始めようとしております。そうしますと、必ず美しいところが見つかって、そうすると私はその人を愛することができるようになって、それが愛の始まりとなります。」

聖書のある場面で、イエス様はペトロに、「七回どころか、七の七十倍までも赦しなさい」と言いました。もちろん、それは、イエス様は具体的に、7×70の「490回まで、赦しなさい」とおっしゃっているのではないのです。ユダヤでは、7は神聖な数字で神を表し、その「7回」といえば、ほぼ「永遠」を指しています。さらに、その70倍なのです。もはや「超無限」に他人を赦しなさいという教えです。

皆さん、きょうのイエス様の み言葉を身に付けましょう。特に、これからの人間関係において、心をこめて互いに赦し合うことができますように。そして、何よりも、まず、互いに心の中にある「邪魔な棘」を抜き、「美しい花」を見つけましょう。 アーメン。

(※英語訳は紙面の都合上、掲載できませんでした。別紙 日・英・越語訳プリントをご覧くださいませ)

<<七五三の祈り…11月3日 >>

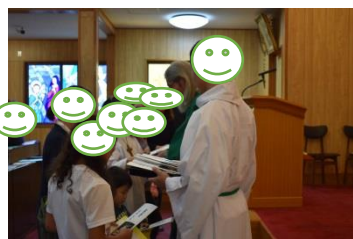
子どもたちが、これから元気に成長できますようにお守りくださいと、神様にお願いしました。都合で出席できなかった子どもたちのため、そして、世界で苦しい生活を強いられているたくさんの子どものためにもお祈りください。

<<国際ミサ 11月10日・浜寺 >>

マルコ司祭・ジュアン司祭の司式で、各国の信徒が、聖堂内に交じり合って座り、和やかな雰囲気の中、ミサがおこなわれました。聖歌も馴染んできて、口ずさめるようになってきました…ね。

「平和のあいさつ」が、いつもの主日のミサより長い時間交わされていたのが、印象的でした。

次回は、来年1月12日、新年会・成人式です。一緒にお祝いいたしましょうね。



＜＜合同堅信式 11月17日・浜寺＞＞



今回の堅信式は、いずみブロックとりんくうブロックの合同堅信式となり、パウロ酒井補佐司教様と6名の司祭団により、29名が堅信の秘跡を受けました。喜びの日にふさわしい青空が広がっていました。聖堂は、相談室まで満員で、入りきれなかった方々は、入り口の外で祈りました。受堅者のお一人は「いただいた秘跡のお恵みに、喜びと感謝をもって

これからも祈り続けます。そして、教会の一員として自分の召命をはたし、キリストの歩まれた道を歩んでいきます。」と、決意表明されました。たくさんの祈りにつつまれ、恵みに満ち溢れた時間でした。これから、共に力を合わせて、歩んでまいりましょう。

リーダーを始め、ミサの準備、パーティーの準備から片付けまで、美味しいお料理の数々etc. ご尽力いただいたすべての皆様、本当にお疲れ様でした。心より感謝いたします。



(いずみブロックの16名)



12月の主日ミサ担当一覧	浜寺 9:30	和泉 9:30	岸和田 9:30
1日 待降節第1主日 待降節合同黙想会(和泉)	ベスコ	インターナショナルミサ 村田	ジュアン
8日 待降節第2主日	村田(評議会) 11時 ポ語 マルコ	ベスコ	インターナショナルミサ ジュアン(評議会)
15日 待降節第3主日	ジュアン	村田 英語ミサ	ベスコ
22日 待降節第4主日	ベスコ	ジュアン	村田 英語ミサ(ジュアン)15時
24日 主の降誕(夜半)	18:55 キャンドルサービス 19:00 村田	19:30 ジュアン	19:00 ベスコ
25日 主の降誕(日中)	ジュアン	ベスコ	村田
29日 聖家族	村田	ベスコ	ジュアン
1日 神の母マリア	ベスコ	ジュアン	0:00 村田 9:30 村田

◇毎週土曜日 … 19:30 主日前晩のミサ(和泉)

◇平日のミサ 浜寺：火曜日(毎週) …9:00(※24日なし) 和泉：月曜日(毎週)…19:00
木曜日(第2, 4)…9:00 金曜日(毎月第1)…9:30
金曜日(毎月第1)…9:30 岸和田：木曜日(毎週)… 9:00

◇ポルトガル語ミサ 毎月第2日曜日…11:00(浜寺)

◇英語ミサ 毎月第3日曜日…14:00(和泉) 毎月第4日曜日…15:00(岸和田)

◇インターナショナル ミサ 毎月第1日曜…9:30 (和泉) 第2日曜…9:30(岸和田)

12月の各種集いの案内

- ◇ 日曜学校(対象:小学生) …毎週日曜日 ミサ後 : 浜寺(エマオ)
- ◇ 聖書の分かち合い(Fr.村田) …… 第1、3金曜日 19:00 : 浜寺
- ◇ 「聖書100週間で読む」集い(Sr.ルイザ) …毎週土曜日 14:30 : 和泉
- ◇ 勉強会(Fr.村田) ……第1、第3土曜日 13:00 : 岸和田
- ◇ 勉強会(Fr.ジュアン) ……第1、第3水曜日 19:30 : 浜寺
- ◇ 勉強会(Fr.ジュアン) ……第2、第4木曜日 9時のミサ後 : 浜寺

○待降節黙想会…12月1日(日) 和泉教会 指導 : Fr.ジュアン テーマ「イエスの受肉」



11:15~12:15 講話 12:15~13:15 昼食 13:15~14:00 個人黙想
14:00~14:45 分かち合い 14:45~15:00 指導司祭まとめ

12月の奉仕者当番表

典礼奉仕について都合の悪い方は必ず典礼委員までご連絡ください。

	先唱	侍者	第一朗読	第二朗読	名札受付 共同祈願	掃除当番		
	聖体奉仕					聖堂	トイレ	信館
1日					典 礼			
8日					財 務			
15日		ベトナム青年			営 繕	堺	高石	泉大津
22日		ベトナム青年			庶 務	泉大津	堺	高石
24日								
25日								
29日					社会活動	高石	泉大津	堺
1日								

< 12月のお茶当番 >

1日	8日	15日	22日	24日	25日	29日	1日

○大掃除…12月15日(日) コンサートの会場設営・ピアノの移動もおこないます。ご協力ください

○日曜学校 合同 Xmas 会…12月22日(日)14時~16時 泉佐野・天使幼稚園ホール

○クリスマスコンサート…12月21日(土)13時~15時 (祝日が無くなったので日時変更です。)



¥500—小学生以下無料 ハンドベル(うらら)、ピアノ(宮崎剛氏)、お話し(Fr.ベスコ)

午前中に会場設営・茶話会準備などします。パンフレット渡し・チケットもぎ・受付・聖堂案内・駐車場・途中の楽器移動など、また終了後、祭壇の現状復帰作業が有ります。たくさんのお手伝いと茶話会用のお菓子のご協力も併せて、お願い致します。

